



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 白銅株式会社

上場取引所 東

コード番号 7637 URL <https://www.hakudo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 角田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 谷口 彰洋

TEL 03-6212-2811

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	41,798	7.6	1,658	26.3	1,697	27.3	1,148	26.6
2019年3月期	45,228	3.5	2,249	19.2	2,333	18.0	1,564	22.8

(注) 包括利益 2020年3月期 1,026百万円 (32.4%) 2019年3月期 1,517百万円 (28.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	101.27		6.8	5.2	4.0
2019年3月期	137.98		9.4	6.9	5.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	32,071	17,081	53.3	1,506.03
2019年3月期	33,616	16,928	50.4	1,492.53

(参考) 自己資本 2020年3月期 17,081百万円 2019年3月期 16,928百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,503	1,367	1,230	4,968
2019年3月期	2,073	1,027	850	6,087

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		77.00	77.00	873	55.8	5.3
2020年3月期		0.00		58.00	58.00	657	57.3	3.9
2021年3月期(予想)		0.00		38.00	38.00		40.3	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	6.7	1,500	9.6	1,560	8.1	1,070	6.8	94.34

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	11,343,300 株	2019年3月期	11,343,300 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,338 株	2019年3月期	1,292 株
期中平均株式数	2020年3月期	11,341,994 株	2019年3月期	11,342,008 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	39,345	10.5	1,715	27.3	1,748	25.1	1,195	23.5
2019年3月期	43,938	3.2	2,360	13.4	2,334	15.9	1,564	20.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	105.45	
2019年3月期	137.91	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2020年3月期	31,485		17,016		54.0	1,500.29		
2019年3月期	32,616		16,754		51.4	1,477.23		

(参考) 自己資本 2020年3月期 17,016百万円 2019年3月期 16,754百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	36,700	6.7	1,470	15.9	1,000	16.4	88.17	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. その他	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

(a) 売上高

売上高は、前連結会計年度比7.6%減少し、417億9千8百万円となりました。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦問題の激化や中国経済減速により先行き不透明感が強まったことに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中国向けの受注が停滞し、製造業の設備投資意欲が低迷しました。

当社グループ業績に影響が大きい半導体業界は需要が低迷していましたが、第4四半期以降、5G関連などの需要により改善の兆しが見られ、半導体製造装置の設備投資にも動きが見られました。

このような状況の中、当社グループは、ロボットなど省人・省力化生産設備の積極投入、IoT(Internet of Things)の推進による製造現場の革新を進め、製造キャパシティのアップを行いました。さらに、神奈川工場に続き、2020年1月に滋賀工場が航空・宇宙分野への拡販のため国際的な規格JISQ9100を取得、およびウォータージェット加工機を導入いたしました。

また、お客様センターの社員教育の充実による対応品質や能力の向上を図り、24時間365日お見積り・ご注文が可能なWEBサイト「白銅ネットサービス」の他社在庫品がお取り寄せできる品目サイズを大幅に拡充させ、当社標準在庫品と他社在庫品合わせて15,500品目サイズがご利用可能となりました。

M&Aによる事業規模拡大では、2019年2月に連結子会社とした高瀬アルミ株式会社(現：株式会社AQR)は、商品の品揃えや在庫管理などで当社グループのリソースを活用しました。その他、2020年3月に顧客基盤拡大のため、東港金属株式会社の一部事業の譲受を完了しました。引き継ぎました2社の優良顧客へ当社の充実したサービスを提供することにより、当社グループの事業拡大に繋げてまいります。

また、ベトナム国における代理店として関係を強化してまいりました現地大手非鉄金属商社のOristar Corporationの事業拡大にともなう増資について、2020年1月に約4億円の出資を行うことを決定しました。

以上の顧客満足度の向上および事業規模拡大等の施策を着実に実行いたしましたが、製造業の設備投資減速等の影響を受け、売上高は、前連結会計年度比で減少しました。

(b) 営業利益

営業利益は、前連結会計年度比26.3%減少し、16億5千8百万円となりました。

営業利益の主な減少要因は、原材料市況の影響によるもので、前連結会計年度の商品在庫に係わる相場差益は3千1百万円でしたが、当連結会計年度の商品在庫に係わる相場差損は1億7千万円となりました。

原材料市況の影響額を除いた営業利益は、前連結会計年度比で17.5%減少し、18億2千9百万円となりました。

(c) 経常利益

経常利益は、営業利益の減少により前連結会計年度比27.3%減少し、16億9千7百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比26.6%減少し、11億4千8百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりとなります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

セグメント	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属する 当期純損益
日本	40,068百万円	1,677百万円	1,704百万円	1,151百万円
中国	1,132百万円	△43百万円	△33百万円	△22百万円
その他	597百万円	25百万円	26百万円	19百万円

② 当社を取り巻く環境

原材料市況は、アルミニウム地金（日本経済新聞月別平均値）がトン当たり2019年3月末の26万1千円から2020年3月末は22万4千円に、電気銅建値は2019年3月末の74万円から2020年3月末は58万円に下落しました。また、ステンレス鋼板（鉄鋼新聞月別中心値）は2019年3月末の35万円から2020年3月末は37万円に上昇しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、320億7千1百万円と、対前連結会計年度末比で15億4千5百万円減少しました。

流動資産は、236億9千5百万円と、対前連結会計年度末比で16億4千8百万円減少しました。減少額内訳は、受取手形及び売掛金12億2千1百万円、現金及び預金11億1千9百万円等です。増加額内訳は電子記録債権4億2千3百万円、商品及び製品2億1千3百万円等です。

固定資産は、83億7千5百万円と、対前連結会計年度末比で1億2百万円増加しました。増加額内訳は、投資等その他3億2千3百万円等です。減少額内訳は有形固定資産2億2千6百万円等です。

(負債)

負債合計は、149億8千9百万円と、対前連結会計年度末比で16億9千8百万円減少しました。

流動負債は、149億4千5百万円と、対前連結会計年度末比で16億8千4百万円減少しました。減少額内訳は、支払手形及び買掛金7億3千3百万円、1年内返済予定の長期借入金3億5千7百万円、流動負債その他2億3百万円、電子記録債務1億8千5百万円等です。

固定負債は、4千4百万円と、対前連結会計年度末比で1千3百万円減少しました。減少額内訳は、退職給付に係る負債1千3百万円等です。

(純資産)

純資産は、170億8千1百万円と、対前連結会計年度末比で1億5千3百万円増加しました。増加額内訳は、利益剰余金2億7千5百万円等です。

自己資本比率は、前連結会計年度末の50.4%から53.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前連結会計年度末に比べ、11億1千9百万円減少し、49億6千8百万円となりました。その内訳は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億3百万円の資金の増加(前年同期は20億7千3百万円の資金の増加)となりました。

これは、税金等調整前当期純利益16億9千7百万円、減価償却費8億9千2百万円、売上債権の減少7億7千9百万円、仕入債務の減少9億1千6百万円、たな卸資産の増加2億2千5百万円、法人税等の支払額7億1千5百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、13億6千7百万円の資金の減少(前年同期は10億2千7百万円の資金の減少)となりました。

これは、有形固定資産の取得により8億2千万円、その他の投資により4億2千8百万円を支出したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、12億3千万円の資金の減少(前年同期は8億5千万円の資金の減少)となりました。

これは、配当金の支払により8億7千3百万円、長期借入金の返済により3億5千7百万円を支出したこと等によるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	55.6	51.7	47.6	50.4	53.3
時価ベースの 自己資本比率 (%)	47.8	68.6	73.7	52.4	45.5
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	—	—	—	0.2	—
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	759.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としておりますが、キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）は2016年3月期～2018年3月期および2020年3月期においては、利子を支払っている負債がないので、記載が「—」になっております。インタレスト・カバレッジ・レシオは、2016年3月期～2019年3月期においては、利子を支払っている負債がないので、記載が「—」になっております。

※キャッシュ・フローおよび利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」および「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する懸念があることから、見通しが困難なため、今後変更する可能性があります。

以上の点も織り込み、翌連結会計年度の業績見通しは、売上高は390億円（当連結会計年度比6.7%減）、営業利益は15億円（当連結会計年度比9.6%減）、経常利益は15億6千万円（当連結会計年度比8.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は10億7千万円（当連結会計年度比6.8%減）を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当社（白銅株式会社）と連結子会社の高瀬アルミ株式会社(現：株式会社AQR)、上海白銅精密材料有限公司およびHakudo(Thailand)Co., Ltd.によって構成されております。

海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後のIFRS適用については、国内の動向等を踏まえ、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,087,648	4,968,512
受取手形及び売掛金	12,000,889	10,779,824
電子記録債権	1,330,099	1,753,356
商品及び製品	5,841,088	6,054,518
原材料及び貯蔵品	24,869	22,543
その他	81,433	137,513
貸倒引当金	△22,657	△20,939
流動資産合計	25,343,370	23,695,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,490,038	7,636,388
減価償却累計額	△5,624,313	△5,804,263
建物及び構築物（純額）	1,865,725	1,832,125
機械装置及び運搬具	6,718,752	7,035,209
減価償却累計額	△3,825,164	△4,287,326
機械装置及び運搬具（純額）	2,893,587	2,747,882
土地	1,903,901	1,903,901
その他	608,781	620,599
減価償却累計額	△436,831	△496,150
その他（純額）	171,949	124,449
有形固定資産合計	6,835,164	6,608,359
無形固定資産	406,893	412,431
投資その他の資産		
投資有価証券	444,180	367,500
繰延税金資産	290,732	337,549
退職給付に係る資産	59,308	52,823
その他	236,790	597,105
投資その他の資産合計	1,031,011	1,354,979
固定資産合計	8,273,069	8,375,771
資産合計	33,616,440	32,071,100

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,507,566	6,773,693
電子記録債務	6,921,325	6,736,223
未払費用	692,770	701,991
1年内返済予定の長期借入金	357,196	-
未払法人税等	372,195	210,227
賞与引当金	306,273	274,199
役員賞与引当金	57,000	37,000
その他	416,134	212,284
流動負債合計	16,630,460	14,945,619
固定負債		
繰延税金負債	794	172
長期預り保証金	14,150	14,650
退職給付に係る負債	26,620	13,228
その他	16,099	16,065
固定負債合計	57,664	44,115
負債合計	16,688,125	14,989,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	621,397
利益剰余金	15,078,809	15,354,048
自己株式	△1,460	△1,531
株主資本合計	16,698,746	16,973,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,336	59,959
為替換算調整勘定	108,231	47,490
その他の包括利益累計額合計	229,567	107,449
非支配株主持分	0	0
純資産合計	16,928,314	17,081,364
負債純資産合計	33,616,440	32,071,100

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	45,228,017	41,798,104
売上原価	38,026,859	35,309,034
売上総利益	7,201,157	6,489,070
販売費及び一般管理費	4,951,447	4,830,070
営業利益	2,249,709	1,658,999
営業外収益		
受取利息	5,981	8,431
受取配当金	6,548	9,737
不動産賃貸料	79,141	84,873
その他	29,289	27,579
営業外収益合計	120,961	130,622
営業外費用		
不動産賃貸費用	24,016	36,413
支払手数料	496	500
為替差損	-	27,688
固定資産処分損	2,964	9,967
ゴルフ会員権評価損	4,852	6,780
その他	4,512	11,096
営業外費用合計	36,842	92,446
経常利益	2,333,828	1,697,174
税金等調整前当期純利益	2,333,828	1,697,174
法人税、住民税及び事業税	765,741	567,801
法人税等調整額	3,113	△19,199
法人税等合計	768,855	548,601
当期純利益	1,564,973	1,148,572
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,564,973	1,148,572

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,564,973	1,148,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,682	△61,376
為替換算調整勘定	△39,358	△60,740
その他の包括利益合計	△47,041	△122,117
包括利益	1,517,932	1,026,455
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,517,932	1,026,455
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	621,397	14,364,487	△1,460	15,984,424
当期変動額					
剰余金の配当			△850,650		△850,650
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,564,973		1,564,973
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	714,322	—	714,322
当期末残高	1,000,000	621,397	15,078,809	△1,460	16,698,746

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	129,019	147,589	276,608	0	16,261,033
当期変動額					
剰余金の配当					△850,650
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,564,973
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△7,682	△39,358	△47,041	0	△47,041
当期変動額合計	△7,682	△39,358	△47,041	0	667,281
当期末残高	121,336	108,231	229,567	0	16,928,314

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	621,397	15,078,809	△1,460	16,698,746
当期変動額					
剰余金の配当			△873,334		△873,334
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,148,572		1,148,572
自己株式の取得				△70	△70
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	275,238	△70	275,167
当期末残高	1,000,000	621,397	15,354,048	△1,531	16,973,914

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	121,336	108,231	229,567	0	16,928,314
当期変動額					
剰余金の配当					△873,334
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,148,572
自己株式の取得					△70
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△61,376	△60,740	△122,117		△122,117
当期変動額合計	△61,376	△60,740	△122,117	0	153,049
当期末残高	59,959	47,490	107,449	0	17,081,364

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,333,828	1,697,174
減価償却費	800,762	892,148
のれん償却額	97,702	25,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,357	△759
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△66,678	△31,572
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41,000	△20,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	-	△13,448
受取利息及び受取配当金	△12,530	△11,444
有形固定資産売却損益 (△は益)	2,964	9,967
売上債権の増減額 (△は増加)	1,865,484	779,960
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△305,377	△225,888
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,564,210	△916,870
その他	△110,733	24,817
小計	3,002,568	2,209,084
利息及び配当金の受取額	12,530	11,444
利息の支払額	-	△1,978
法人税等の支払額	△941,257	△715,347
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,073,841	1,503,203
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△952,081	△820,010
有形固定資産の売却による収入	2,229	13,121
無形固定資産の取得による支出	△215,037	△104,702
投資有価証券の取得による支出	△11,702	△8,341
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による収入	*2 153,014	-
事業譲受による支出	-	△25,000
その他の支出	△7,665	△428,866
その他の収入	3,720	6,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,027,523	△1,367,160
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△850,468	△873,183
長期借入金の返済による支出	-	△357,196
自己株式の取得による支出	-	△70
財務活動によるキャッシュ・フロー	△850,468	△1,230,451
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,237	△24,727
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	185,611	△1,119,135
現金及び現金同等物の期首残高	5,902,036	6,087,648
現金及び現金同等物の期末残高	*1 6,087,648	*1 4,968,512

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
現金及び預金勘定	6,087,648千円	4,968,512千円
現金及び現金同等物	6,087,648	4,968,512

※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

株式の取得により新たに高瀬アルミ株式会社を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに高瀬アルミ株式の取得価額と高瀬アルミ株式会社取得による収入(純額)との関係は次のとおりであります。

流動資産	512,463千円
固定資産	81,958
のれん	97,702
流動負債	△644,297
固定負債	△26,826
高瀬アルミ株式会社株式の取得価額	21,000
高瀬アルミ株式会社現金及び現金同等物	△174,014
差引：高瀬アルミ株式会社取得による収入	153,014

(注) 高瀬アルミ株式会社は、2020年4月1日に社名を株式会社AQRに変更いたしました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループの事業は、金属事業の単一事業であり、国内においては当社および高瀬アルミ株式会社(現：株式会社AQR)が、中国においては上海白銅精密材料有限公司が担当しております。各会社はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則および手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、親会社株主に帰属する当期純利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	43,339,048	1,306,489	44,645,538	582,478	45,228,017
セグメント間の内部売上高 又は振替高	579,240	—	579,240	—	579,240
計	43,918,288	1,306,489	45,224,778	582,478	45,807,257
セグメント利益又は損失(△)	1,564,188	△16,021	1,548,166	30,746	1,578,913
セグメント資産	33,208,383	1,354,760	34,563,144	355,509	34,918,653
セグメント負債	16,532,079	175,826	16,707,906	135,684	16,843,590
その他の項目					
減価償却費	775,139	24,447	799,587	1,175	800,762
のれん償却額	97,702	—	97,702	—	97,702
税金費用 (法人税等及び法人税等調整額)	770,272	△7,091	763,180	6,558	769,738
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	1,264,639	32,563	1,297,202	2,979	1,300,181

(注) 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	40,068,757	1,132,098	41,200,855	597,249	41,798,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	577,812	—	577,812	—	577,812
計	40,646,569	1,132,098	41,778,667	597,249	42,375,916
セグメント利益又は損失(△)	1,158,216	△22,539	1,135,677	19,339	1,155,017
セグメント資産	32,191,695	1,262,740	33,454,435	373,769	33,828,205
セグメント負債	15,139,784	182,831	15,322,616	120,251	15,442,867
その他の項目					
減価償却費	869,500	21,122	890,623	1,525	892,148
のれん償却額	25,000	—	25,000	—	25,000
税金費用 (法人税等及び法人税等調整額)	553,617	△5,135	548,482	6,905	555,387
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	700,899	3,900	704,799	756	705,556

(注) 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	45,224,778	41,778,667
その他	582,478	597,249
セグメント間取引消去	△579,240	△577,812
連結損益計算書の売上高	45,228,017	41,798,104

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,548,166	1,135,677
その他	30,746	19,339
セグメント間取引消去	△13,939	△6,444
連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益	1,564,973	1,148,572

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,563,144	33,454,435
その他	355,509	373,769
セグメント間取引消去	△1,302,213	△1,757,104
連結貸借対照表の資産合計	33,616,440	32,071,100

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,707,906	15,322,616
その他	135,684	120,251
セグメント間取引消去	△155,465	△453,131
連結貸借対照表の負債合計	16,688,125	14,989,735

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
税金費用	763,180	548,482	6,558	6,905	△883	△6,786	768,855	548,601

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以下のため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以下のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	日本	中国	計		
当期償却額	97,702	—	97,702	—	97,702
当期末残高	—	—	—	—	—

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	日本	中国	計		
当期償却額	25,000	—	25,000	—	25,000
当期末残高	—	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産	1,492.53円	1,506.03円
1株当たり当期純利益	137.98円	101.27円

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,564,973	1,148,572
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益(千円)	1,564,973	1,148,572
期中平均株式数(株)	11,342,008	11,341,994

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) 取締役の変動

- ・ 退任予定取締役（監査等委員である取締役を除く。）

取締役 野田 千秋

(3) 退任予定日

2020年6月26日